

モエンサイディングS

■ モエンサイディングS 認定番号・物性表

国土交通大臣認定番号

区分	部位	認定番号
45分準耐火構造	外壁	QF045BE-9226
	間仕切壁	QF045BP-9070
	柱	QF045CN-9032
防火構造	木造下地	PC030BE-9201
	鉄骨下地	PC030BE-9202

・釘打施工・金具施工共通

・下地スパンは、鉄骨606mm以内、木造500mm以内です。

塗装品・無塗装品共、左右端部の釘打ちは、先孔をあけて施工してください。

国土交通大臣認定不燃材料 NM-2098

基材名称：繊維混入セメントけい酸カルシウム押出成形板

項目	モエンサイディングS塗装品	備考
比重(絶乾)	1.15	平均値
含水率	20%以下	JIS A 5422に準ずる
曲げ破壊荷重(N)	785以上	JIS A 5422に準ずる
耐衝撃性	貫通亀裂無し	JIS A 5422に準ずる
耐透水性	10mm以下	JIS A 5422に準ずる
耐凍結融解性能	10%以下	JIS A 5422に準ずる
熱伝導率(W/(m・K))	0.32	JIS A 1412(平均値)
音響透過損失(dB)	30(500Hz)	JIS A 1416 単体・横張金具施工
	32(1000Hz)	

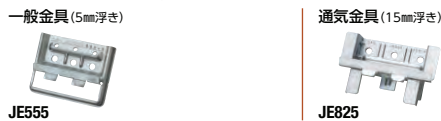
⚠️ ニチハの純正金具をご使用ください。 |

ニチハ純正品以外の留付金具をご使用されますと、危険を伴う不具合が発生する恐れがあります。弊社では純正品以外の留付金具のご使用に伴う不具合に対して責任を負いかねます。

モエンサイディング S18 (ハルモニアシリーズ除く)



モエンサイディング S18 ハルモニアシリーズ



モエンサイディングSを使用した外壁は、本体自体の品質はもとより、正しい施工と十分に検証された純正部材・部品により確保されます。

補修液セット(1液)の特長

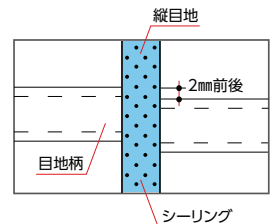
- 優れた作業性
開缶後、攪拌してそのままご使用いただけるタイプの補修液です。塗料粘度の安定時間が長いので、作業性に優れます。
- 優れた隠蔽性
塗膜の隠蔽性が良く、特に淡色系の色合いで効果を発揮します。

補修液セット(1液)の注意事項

- 取扱説明書をよく読み、正しい手順でご使用ください。
- 品番や気候によって使用可能時間に差があります。
- 釘頭の補修は最小限に留め、広範囲には塗り広げないでください。大きな傷などがある場合は、補修液による補修ではなく張り替えてください。補修液の色艶は外壁とは完全に一致していませんので、補修跡が目立ち、外観を損ないます。

注 意 事 項

- 化粧目地の通りについて
目地寸法精度は±1.5mmですのでジョイント部で目地柄が2mm前後ズれることがあります。施工時の目地通りにはご注意ください。



- 左右接合部、出入隅部、開口部左右には純正のハットジョイナー・片ハットジョイナーを必ずご使用ください。
- モエンサイディングSは正しい施工を行うことにより一次防水の機能がありますが、強風時には雨水が裏面に浸入することが考えられます。したがって二次防水として防水紙・防水テープが絶対に必要です。(P.529参照)
- マスキングテープの品種・施工法などにより、モエンサイディングSの塗膜に剥離を引き起こす場合がありますので、付着力の強いマスキングテープを使用しないでください。(弊社マスキングテープはP.728をご参照ください)
- ハルモニアシリーズの実形状はモエンエクセラード16(10尺)と同仕様のため、モエンエクセラード16(10尺)との実同士の接合による張り合わせが可能です。
- ハルモニアシリーズは、既存のモエンサイディングS18品(「リキッドシェイプ」[よろい4段木目調])と実形状が異なるため、実同士の接合による張り合わせはできません。

モエンサイディングSの内装使用について

モエンサイディングの建築物の用途・対象製品について条件がございます。最寄りの弊社営業所またはお客さま相談室までお問い合わせください。